

大津町人口ビジョン（案）及び第2期大津町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）  
に関するパブリックコメント（意見公募）の意見と町の考え方

■大津町人口ビジョン（案）について

意見なし

■第2期大津町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

ご意見	ご意見に対する町の考え方
<p>総合戦略（案）をきちんと拝見したのが今回が初めてのため、誤解や認識不足があったらお許し頂きたいが、総合戦略（案）を一本の樹木に見立てるなら、その樹木を大きくするために光合成をしたり、水や栄養を樹木に取り込むのが職員お一人お一人の働きだと思います。職員お一人お一人がおそらく年度初めに立てられるであろう成果目標（＝個人別 KPI）は総合戦略（案）における各部署の KPI とリンクしているという理解で宜しいですね。</p> <p>また、KPI という、数値で町と住民それぞれで目標を把握できる事は素晴らしいですが、KPI の弱点として KPI に定められた範疇だけやっておけば良い、という認識になり、新たな工夫や新規アイデアが生まれにくいという事も言われています。町として職員の方々が KPI だけ達成すれば良い、というマイナスな発想に陥らない方策は何かお考えですか？</p>	<p>大津町役場においては、年度当初に職員一人ひとりが業績評価を行うための目標を設定しますが、設定する際には各課において総合戦略の KPI 等も参考としながら設定します。ただし、総合戦略の KPI は組織としての目標であり、個人目標を設定する際は総合戦略に関係する以外の業務も含めたうえで設定するため、必ずしも一致するものではありませんのでご了承ください。</p> <p>また、各施策を推進するにあたっては、単に KPI の達成だけではなく、状況変化への対応や、時代を先読みした新しいアイデアなども取り入れながら、総合的に評価し進捗管理を行っています。</p>
<p>KPI の数値全てについて例えば、保育所の待機児童を“0”にするという目標は、だれが見ても理解できます。がそれ以外の目標数値の妥当性や根拠がわかりにくいと感じました。</p> <p>例えば P46 空き家バンク登録数で言えば、4 年間で登録数を 10 軒に、との目標だが数字だけ見るとなぜ 4 年もかけて 10 軒しか登録させられないのか？手なりなのでは？というイメージに見えます。エビデンスが出しにくい項目もあるとは存じますが、町としての覚悟を見せて欲しいというのが町民の思いではないでしょうか。（勿論町民も一丸となって動く事が前提ですが）</p>	<p>KPI の目標数値については、第 1 期総合戦略での結果や、現在の状況、そして今後 4 年間の取り組みを勘案し設定しています。</p> <p>KPI については、今後定期的な効果・検証を行いながら評価し、必要な見直しも行ってまいります。</p>

ご意見	ご意見に対する町の考え方
<p>P20 の「第 1 期総合戦略の検証」部分について例えば、「工場の新設・立地協定については」、「工場等振興奨励事業により支援」という具体的な支援事業が行われた事がわかるものの、「大津の食文化創出プロジェクトでは民間との連携により、」と記載されているが、町が民間と連携し、どう動いた結果商品が増えたのか（アドバイザーを派遣したのか、補助金を出したのか）がぼやっとしている。</p>	<p>該当箇所については以下のとおり修正します。  「大津の食文化創出プロジェクトでは、町内の芋農家や事業者と連携し、国の地方創生交付金等を活用しながら『からいも（甘藷）』を利用したお菓子の新商品開発に取り組みました。現在では、町内の芋農家と事業者が独自に新商品を開発するなど、自走した取り組みへとつながり、更なる販路拡大が期待されます。」</p>
<p>P37 の下段のグラフについて、『女性労働率(20歳～44歳)』については大津町は 33.9 と県下市町村平均を下回ってます。』との記載だが、見方によっては、「ダブルインカムの必要がなく男性の収入だけで生活が成り立っているから」なのか、「子育てに追われて働く余裕がないから」なのか、「女性の働き口が少ないから」なのか？素朴な疑問として町はこのデータをどう読み取っているのかの考えを聞きたいです。</p>	<p>ご指摘の点については様々な要因が関係していると考えますが、大津町では特に県内他自治体より子育て世帯が多いことが影響していると考えます。ワーク・ライフ・バランスの実現などにより、子育てしながら働くことを希望する人への支援が必要と整理しています。</p>